

大規模災害時の労働者の メンタルヘルス 過重労働を考える学習会

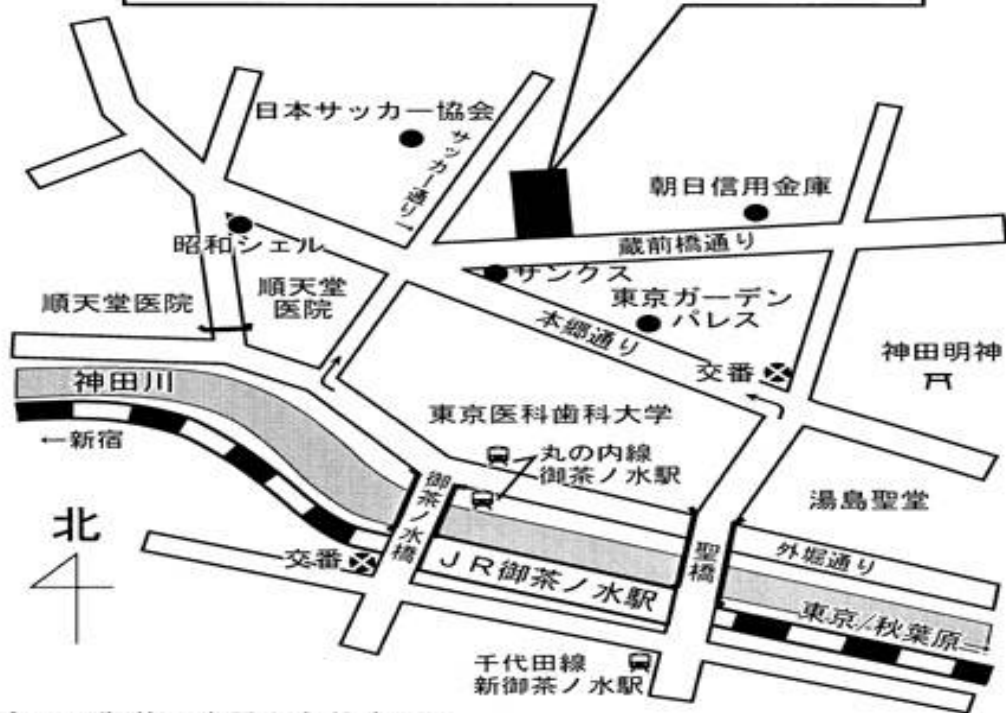


昨年は、4月に熊本、10月に鳥取で大地震が発生しました。また、異常気象による大規模災害が各地で頻発しています。大災害時には、医療・介護福祉の職員、自治体労働者、教員など大きな力の発揮を求められます。しかし、被災地の労働者は「被災者」でもあります。復旧・復興の要となる労働者・職員の健康状態の悪化を予防する対策が重要です。熊本地震の際の民医連の取り組みを紹介し考えます。

- 日時 4月22日(土) 13:30~16:30
- 開催場所 平和と労働センター・全労連会館2階ホール
〒113-0034東京都文京区湯島2-4-4
<http://www.zenrouren-kaikan.jp/access.html> (地図裏面)
- 主なプログラム
 - ① 記念講演
「災害時に職員の健康を守る取りくみー予防医学的支援の重要性」(仮)
講師 田村昭彦氏(医師・「いの健」全国センター副理事長
九州社会医学研究所所長)
 - ② 実践報告(予定) 自治労連/宮城(教育関係)/国公労連/熊本県労連
 - ③ 討論
- 参加費 500円
- 申し込み FAX 03-5842-5602
申し込み用紙(裏面)に記入し4月15日(土)までにお送りください。

働くもののいのちと健康を守る全国センター

平和と労働センター・全労連会館
 113-0034 東京都文京区湯島2-4-4
 TEL 03-5842-5610 FAX 03-5842-5609



- ◇ J R 御茶ノ水駅から徒歩8分
- ◇ 地下鉄御茶ノ水駅から徒歩7分
- ◇ 地下鉄本郷三丁目駅から徒歩12分

問い合わせ先
 働くもののいのちと健康を守る全国センター
 〒113-0034
 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター6F
 Tel : 03-5842-5601

E-mail : info@inoken.gr.jp
 FAX: 03-5842-5602

キリトリ

働くものもいのちと健康を守る全国センター
 大規模災害時のメンタルヘルス
 過重労働を考える学習会
 参加申込書

氏名	